令和４年度　世田谷区立桜小学校　学校自己評価報告書

令和５年３月１８日

Ⅰ　学校の概要

◇校　長　　西田　香
◇学級数　　通常学級　２３学級
◇児童数　　７２６名（令和５年３月１８日現在）
◇学校の特色（特色ある伝統的活動・行事）
ウインタースクール・新潟県柏崎市立日吉小学校交流
桜小ブラスバンド・さくらっ子フェスタ・ボロ市パレード
寒餅会・まもりんピックさくら
◇巴の学び舎　（桜小学校　世田谷小学校　桜木中学校）
◇ホームページアドレス　http://www.setagaya.ed.jp/sara/index.htm

Ⅱ「学校自己評価」について

肯定的評価（とても思う・思う）の評定が９０％以上の項目・内容について、概ね達成できたものと判断した。今後も継続して推進するとともに、必要な工夫・改善を加え取り組んでいく。
また、肯定的評価（とても思う・思う）の評定が６０％未満の項目・内容については課題として捉え、その中で特に今後の改善が必要な事項について方策＜改善策＞を検討した。

Ⅲ　評価結果の考察

１　児童アンケートについての考察

☆感染症対策が少しずつ緩和されてきた中で、「学校生活は楽しい」と答えた児童は８５％であった。また、肯定的項目として授業に関する項目が９０％以上であるものが多かった。コロナ禍で教員が授業や学校行事を見直し、工夫して取り組んできたことに対して児童が高く評価したことは教員の励みになった。

★近所や地域の人に自分から挨拶をしていると答えた児童が６８％と少ない。学校では代表委員会が中心になって挨拶運動やスタンプカードなどの取組を始めとしてかなり重点的に行ったことで改善されつつあるが、近所や地域にも広げていきたい。

★「授業中積極的に手を挙げている」という項目は４０％にとどまっている。ただ、タブレットのロイロノート等を活用した授業が各学年に浸透してきたこともあり、挙手をして発表をする機会が少なくなっていることも伺える。様々な発表の場があるものとして捉えたい。

２　保護者アンケートについての考察

☆学校行事に対する評価が非常に高かった。「学校行事は子供にとって楽しい」と答えた保護者は、９９％であった。「学校行事は子供にとって達成感がある」に対しても９７％の保護者が肯定的であった。教員が学校行事を工夫して取り組んできたことに対する評価が高く、満足感が伺えた。また、本校は地域とのつながりも密接で、伝統を重んじ、保護者が学校にも協力的であると感じている。本校のよさをこれからも継承していきたい。

☆「集団生活の中でみんなが気持ちよく過ごせるために、約束を守ったり、譲り合ったり、気持ちを抑えたりすることの大切さを伝えている」に対しては９７％であった。日常的に教員が児童のことをよく見つめ、全体指導、個別指導をしながら熱心に児童と関わっていることが評価されたと伺える。今後も自他を大切にする児童を育てていきたい。

★本校の学校重点目標や桜小独自の「プロジェクト桜」についての理解は４０％～５０％と低かった。学校だよりや年度始めの保護者会全体会などを通じて保護者にも分かりやすく周知していきたい。

★学び舎の活動についての情報提供は毎年課題が残る。来年度は学び舎企画会議で検討して交流活動を活発にし、ホームページなどで発信していきたい。

３　地域アンケートについての考察

☆例年通り好意的な回答が多かった。特に、学校からのお知らせ（学校だより）による学校の様子の発信については９６％、学校行事の内容充実については９２％と高く評価された。学校だよりを毎月楽しみにしていて、内容をよく読んでくださっている地域の方が多かった。今後も地域に向けて学校の様子が伝わるように学校だよりなどのお知らせを充実させていく。学校行事では、ボロ市パレードやさくらっ子フェスタ、寒餅会などに大勢の地域の方が参加してくださり、地域も学校行事を楽しみにしているということが分かる。これからも地域に根付いた学校を目指していきたい。

★学校運営委員会や学校協議会、合同学校協議会の役割についての項目は評価が低かった。コロナ禍で規模を縮小した形やオンラインでの開催となってしまったことが影響していると考える。来年度は、対面で協議会を行い、役割を果たして機能していることをホームページなどでもう少し配信していきたい。

４　総括

☆「学校が楽しい」という思いを多数の児童がもっていて、教職員はやりがいを感じて熱意をもって日々の指導にあたっている姿を見て保護者は信頼している学校ということが分かる。来年度も引き続き児童が「楽しい」と感じられる学校、授業づくりに取り組んでいきたい。

☆桜小学校は、地域や保護者との関わりがとても強い。地域運営学校としていろいろな立場から桜の子どもたちを見守り、積極的に教育に協力したいと要望されている。来年度も地域とのつながりを継続し、さらに深められるようにしたい。

☆今後もよりよい桜小学校にしていくために、寄せられた意見には真摯に耳を傾け学校としてPTA や地域の意見を取り入れたい。